

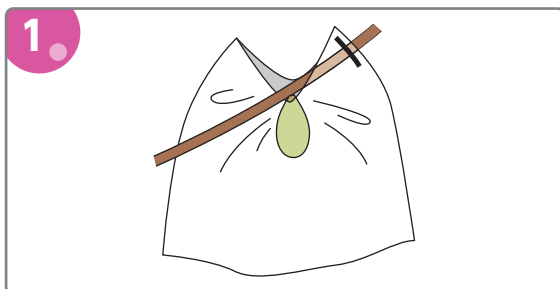


もも袋(Vなし)の使用法

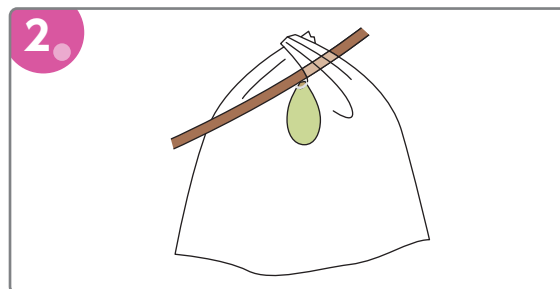
○ 袋掛けの時期

落花後40～50日頃、生理落果が終わったのを確認してから掛けて下さい。

○ 袋の掛け方



あらかじめ袋をふくらませておき、果実を袋内中央に入れ、枝の上で袋の両端を寄せる。



止金でしっかり止める。

注意

出来るだけ下向きの乾いた果実に掛けて下さい。
(果実がぬれたまま袋掛けすると、病気が発生しやすくなります。)

袋で病害虫を防除することはできません。
被袋前・後の薬剤散布は行って下さい。

初めて使用する場合は、試し掛けをおすすめします。

ももの育成用以外の目的に使用しないで下さい。

○ 除袋の時期

◎白撥水桃袋は色付きの良い品種では除袋しなくても色つきます。

◎遮光袋は収穫の7～10日前頃、除袋して下さい。



白撥水桃袋